

子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票

2 おとなになることを支える

2-1 心身の自立

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組織改正	20年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0701	1 重-4	若者支援事業の実施の検討 「ニート」や「ひきこもり」など、若者の抱える問題について担当する部署を充実し、各関係機関・庁内関係部署との情報交換や連携を検討する。若者の就労意識の向上について調査・検討します。	新規	子育て支援課	継続	子どもの権利に関する条例策定委員会において調査・検討
0703				児童青少年課	継続	西原北児童館において経年劣化に伴う施設の大規模改修にあわせ、年長児童への相談対応等のための機能の整備を実施した。
0602				生活福祉課		
0705	2	タバコ・薬物・性感染症に対する正しい知識普及の充実 青少年に広がる薬物乱用や、性感染症に対する正しい理解を深めるため、母子保健や学校教育等との役割分担を明確化し、連携を図る	継続	健康年金課	実施	東京都薬物乱用防止推進西東京市地区協議会事務局「ダメ、ゼッタイ。」街頭キャンペーン実施・広報による呼びかけ 市内中学生への「薬物乱用防止ポスター・標語」の募集及び展示の実施 社会を明るくする運動フォーラムで薬物乱用防止のPR 市民まつりで薬物乱用防止のPR、グッズの配布 「STOP AIDS」ポスター掲示・チラシ配布
0704				子ども家庭支援センター	継続	・タバコの影響について、歯科相談室にパネルを掲示して有害性をPR ・中学校の歯科教育にてタバコの害についての健康教育を実施
1503				教育指導課	継続	・セーフティ教室における薬物乱用防止教育を通して、小・中学校への啓発を図った。 ・健康副読本の内容は、体育及び保健体育の教科書や副読本、その他の資料で指導できるため、新学習指導要領の移行期であることも考慮し廃止。
0702	3	乳幼児とふれ合う場づくりの推進 小・中・高校生と乳幼児とのふれ合い活動や、遊びのボランティア、ベビーシッター活動を通じて、異年齢の子どもたちの交流をすすめる。 保育園や幼稚園などが主催する行事に、小学生・中学生・高校生などが参加できるように促進する。 小学校・中学校・高校の授業等の中で、幼稚園や保育園の訪問やボランティアなどを推進する。 (再掲) 3-2-2-(2)、4-1-1	新規・継続	保育課	継続	保育園における中高生のボランティアを受け入れた。 ・ボランティアセンターからの依頼 ・個人からの申込
1503				教育指導課	実施	・各中学校の実態に応じ、職場体験で、幼稚園や保育園におけるボランティア体験を実施した。
0701				子育て支援課	検討	調査・研究

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2 - 2 経済的自立

所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	19.7月組 織改正	20年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容
1503	1	学校の総合的な学習の時間等を活用した学習の推進 小中学校の総合学習の時間等を活用し、地域において社会経済活動への関わりなどを学んでいく活動を推進する。	継続	教育指導課	充実	・中学校の職場体験を6校が3日間、2校が4日間、1校が5日間実施した。
0402	2	インターンシップ制度の導入の検討 市内の農・商工業者の協力を得て、高校・大学生が就職前に就労体験できる制度の導入を検討する。	後期	産業振興課	実施	平成20年8月武蔵野大学生1名、平成21年2月に同学生1名を受け入れた。

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2 - 3 親役割を理解する

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組織改正	20年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0704	1 重-4	若い親世代への支援の検討 不安を抱えることの多い若年層の親たちが気軽に集い、意見交換し合えるような機会づくりをすすめる。またグループの自主的な活動を支援するしくみについても検討する。	新規	子ども家庭支援センター	実施	若年ママグループ教室 12回開催 受講者延べ人数大人 119人 受講者延べ人数子供 137人 ソーシャルスキルの向上など話し合いを充実させた。
0701				子育て支援課	実施	調査・検討をすすめる
0702	2	中学生のためのボランティア事業の推進 中学生が乳幼児とふれあえるように、保育園などでのボランティア事業を推進する。	新規	保育課	継続	保育園における中高生のボランティア及び職場体験活動を受け入れた。
2002				社会福祉協議会	実施	・夏！体験ボランティアを実施することにより、中学生が保育園等でボランティア体験をした。
0702	3	高校生、大学生のボランティア活動支援事業の推進 子どもと同じ目線で子どもや子育て家庭を支援する、高校生、大学生のボランティア活動支援事業を推進する。 (再掲) 2-5、3-2-1	新規	保育課	継続	高校生の奉仕体験活動を受け入れた。
2002				社会福祉協議会	実施	・夏！体験ボランティアを実施することにより、ボランティア体験をした。 ・大学生がボランティアとして活動拠点をを使い、子育て支援活動を行い、それを支援した。
0701				子育て支援課	実施	子どもの権利に関する条例策定委員会での調査・検討にあわせて子どもヒアリングをする学生サポーターを募集し、養成講座を実施。

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2 - 3 親役割を理解する

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組織改正	20年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0703	4	インターンシップ制度による高校生、大学生の子育て体験の充実 インターンシップ制度を活用し、高校生、大学生による子育てに関わる職業体験を充実する。 (再掲) 2-5、3-2-1	新規	児童青少年課	継続	本年度、武蔵野大学からのインターンシップ受け入れを予定していたが、大学からの依頼はなかった。 なお、武蔵野大学をはじめとして都内の学校から実習生の受け入れおよび中学生の職場体験を受け入れている。
0702				保育課	継続	インターンシップ制度ではないが武蔵野大学看護学部の小児看護学実習、保育学科の保育実習、都立高校の職場体験を受け入れた。
0701	5	小中学校での性教育の充実 子どもたちの年齢に応じた性教育が行えるよう市として取り組み、小・中・高校が連携し、性教育プログラムの構築とその推進を図る。また、家庭との連携がとれるように配慮していく。	継続	子育て支援課		
1503				教育指導課		
0704	6	性の尊重に向けた支援事業の検討 生き方の教育や生命尊重の教育等への取り組みを通して、性の尊重への正しい知識の醸成が図られているが、同時に現在の社会状況の中で、特に高校生の望まない妊娠の問題の解決が重要となっている。性の尊重と妊娠の仕組みを学ぶ機会を増やし、啓発、相談事業を検討する。	新規	子ども家庭支援センター		
1503				(教育指導課)		
0701				子育て支援課		

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2 - 4 他者を援助する力

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/新規	19.7月組織改正	20年度	
				担当課	実績	具体的な取り組み内容
0701	1	ボランティア活動の機会の充実 子育てサークルの活動や子育てに関連するボランティア活動の情報を提供し、地域住民が活動に入りやすいように支援する。 各種のイベントやボランティア活動等への自主的参加を促進する取り組みを検討していく。	継続	子育て支援課	実施	子育てハンドブックの発行を通じて子育てサークルを紹介した
2002				社会福祉協議会	実施	・夏！体験ボランティアを実施し、小学生、中学生、高校生、大学生に対し、ボランティア活動への参加のきっかけづくりを行った。 ・ボランティアのつどいの企画に大学生が実行委員として加わった。 ・全都的に行われた帰宅困難者対応訓練に大学生が運営スタッフとして加われるよう、支援した。
2002	2	ボランティア保険等の加入の促進 子育てサークルや各種のボランティア活動を安心して行えるよう、ボランティア保険等への加入を促進する。	継続	社会福祉協議会	実施	広報紙、ホームページを活用してボランティア保険への加入を働きかけた。
0701				子育て支援課	検討	市主催事業にボランティアとして参加する際は、市民総合災害補償規則による
0703	3	コミュニケーション力育成プログラムの検討 青少年センターや公民館等で、子どもたちのコミュニケーション力を高めるようなイベントや講座等の企画・運営を子ども参加で推進する。	後期	児童青少年課	継続	ミュージック・パーティ・イン西東京、ダンスインターハイなどへの継続支援を実施した。 また、公募により応募があった中学・高校生年代による企画プロジェクト「パフォーマンス翔！笑！SHOW!!!」を実施した。
1603				公民館		・主催講座 「若い人のためのコミュニケーション講座」5回30人

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2 - 5 地域への参加

所管課番号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	19.7月組 織改正	20年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容
0703	1	特化型児童館での地域若者交流事業の検討 青少年センター機能を付加した特化型児童館で、地域の若者の出会いや交流の場づくりの企画・運営を子ども参加で推進する。	新規	児童青少年課		
0702	2	高校生、大学生のボランティア活動支援事業の推進(再掲) 2-3(再掲) 3-2-1	新規	保育課	継続	高校生の奉仕体験活動を受け入れた。
2002				社会福祉協議会	実施	・夏！体験ボランティアを実施することにより、ボランティア体験をした。 ・大学生がボランティアとして活動拠点をを使い、子育て支援活動を行い、それを支援した。
0701				子育て支援課	実施	子どもの権利に関する条例策定委員会での調査・検討にあわせて子どもヒアリングをする学生サポーターを募集し、養成講座を実施。
0703	3	インターンシップ制度による高校生、大学生の子育て体験の充実(再掲) 2-3-(再掲) 3-2-1	新規	児童青少年課	継続	本年度、武蔵野大学からのインターンシップ受け入れを予定していたが、大学からの依頼はなかった。 なお、武蔵野大学をはじめとして都内の学校から実習生の受け入れおよび中学生の職場体験を受け入れている。
0702				保育課	継続	インターンシップ制度ではないが武蔵野大学看護学部の小児看護学実習、保育学科の保育実習、都立高校の職場体験を受け入れた。

**子育て支援計画（平成19年度～21年度）進捗状況調査票**

2 おとなになることを支える

2 - 5 地域への参加

所管 課番 号	番号	施策・事業名及び内容	継続/ 新規	19.7月組 織改正	20年度	
				担当課	実績	具体的な 取り組み内容
		地域行事等の活発化による子ども参加の推進 市民まつり、市民文化祭、市民スポーツまつり、さらには地域でのまつり、青少年育成会が主催するイベントなどを活性化し、子どもたちが地域と関わり、参画できる機会を増やす。				
0401	4		継続	生活文化課	継続	どんど焼き...ふるさと文化の育成と青少年の健全育成を図る目的で実施。運営主体はボランティア。明保中、保二小、上向台小で実施。参加者約3,740名
				社会教育課	実施	・市民文化祭への小中学校のクラブ活動や地域の子ども文化活動サークルの参加により、子どもの地域行事への参画する機会となった。 ・14団体に学校施設を活用した地域生涯学習事業を委託し、子ども向けの様々なメニューを用意し、子どもたちの自由な選択性・自主性が培う事業を展開した。
0703				児童青少年課	継続	・育成会全体事業「歩け歩け会」における中学・高校生ボランティア参加の促進を図った。 ・各育成会において事業展開を支援した。
1602				スポーツ振興課	実施	体育の日に市民スポーツまつりを実施。